



博多

HAKATA

博多区役所 〒812-8512 博多区博多駅前二丁目9-3

区役所代表電話 ☎ 441-2131

区ホームページ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/hakata/>

区の人口 237,376 人 (前月比 517 人増) (男 113,457 人 女 123,919 人) 世帯数 146,882 世帯 (前月比 412 世帯増) (平成29年11月1日現在推計)

📅 = 日時、開催日、期間 📍 = 場所 🗨️ = 問い合わせ ☎ = 電話 📠 = ファクス 👤 = 対象 🏠 = 定員 📄 = 料金、費用 📞 = 託児 📧 = 申し込み 📎 = 持参 📧 = メール 🌐 = ホームページ

お知らせ

よかドック受診のすすめ

市国民健康保険に加入している40～74歳の人は生活習慣病予防のための特定健診「よかドック」を年に1回受診できます。料金は500円(40歳、50歳、70～74歳、市民税非課税世帯の人は無料)。受診場所は区保健福祉センターと実施医療機関です。区保健福祉センターの予約は集団健診予約センター(0120-985-902)、受診できる医療機関はよかドックご案内センター(711-4826)に問い合わせください。



博多税務署からのお知らせ

医療費控除を受ける人は平成29年分の確定申告から、「医療費控除に関する明細書」の添付が必要になります。
※医療費の領収書の添付または提示は必要ありませんが明細書の記入内容の確認のため、確定申告期限等から5年間、税務署から領収書(医療費通知に係るものを除く)の提示または提出を求める場合があります。領収書は自宅で保管してください。
※平成31年分の確定申告までは、今まで通り領収書の添付または提示により申告が可能です。
【問い合わせ先】博多税務署 ☎641-8131

参加募集 ※応募事項は15面の申し込み方法参照

ふゆのおはなし会

大型絵本の読み聞かせや紙芝居、パネルシアター、手遊びなどで楽しいひとときを過ごしませんか。📅12月9日(土)午後2時～3時
📍さざんびあ博多(南本町二丁目)📍博多南図書館
☎502-8580 📠502-8579👤幼児、小学生とその保護者👤100人程度📄無料📄不要



博多体育館

山王一丁目9-5 ☎481-0301 📠481-0302

第3期各種運動教室

参加者を募集します。子どもを対象とした体操、チアダンス、フットサル、大人を対象としたヨガ、ピラティス、ボクシング体操などの教室があります。📅来年1月第2週から📄各教室によって異なるので、同体育館へ問い合わせを。📅各教室先着順📅12月1日(金)～24日(日)の間に同体育館へ(電話不可)。



年末年始 火災や犯罪にご用心

火の用心

寒さが厳しくなるこれからの季節は、空気が乾燥するため火災が起きやすい時期です。市内の建物火災の約7割は住宅から発生しています。暖房器具やこんろなどは、ちょっとした不注意で火事につながる恐れがありますので注意しましょう。

■**こんろ火災にご用心**
住宅火災の出火原因の多くはこんろです。そのうちてんぷら鍋によるものが4割を占めています。てんぷら油は加熱し続けると、約20分で発火します。ちよつとの間だからと火を付けたままその

場を離れ、鍋から炎が出て火災に至るケースが多いようです。「火を付けたらその場を離れない」、「離れるときは火を消す」を心掛けましょう。鍋から出火した時は、絶対に水をかけてはいけません。消火器を使うか、濡らした大きめのタオル等で鍋全体を覆い、空気を遮断して消火してください。

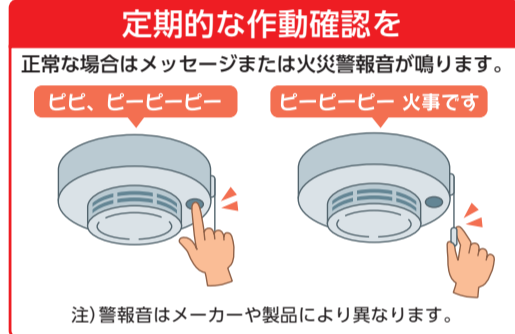
■**火災警報器を設置しましょう**
火災による死亡原因の約6割は逃げ遅れです。寝室や階段などには、煙や熱を感知し、警報を鳴らす住宅用火災警報器の

設置が義務付けられています。就寝中の出火を警報器が知らせ、火災を未然に防いだ例や、火災現場から逃げ出せた例が多くあります。義務化以降、住宅火災の件数は減少傾向にあります。警報器はホームセンターや家電量販

店で購入できます。また、警報器は寿命により火災を感知できなくなる恐れがあるので、ボタンを押すか、ひもを引いて定期的に作動確認を行ってください。📖左イラスト。10年を目安に取り換えましょう。

■**定期的な作動確認を**
正常な場合はメッセージまたは火災警報音が鳴ります。
ビビ、ピーピーピー ピーピーピー 火事です
注)警報音はメーカーや製品により異なります。

■**常に防犯意識を持ちましょう**
年末年始は、空き巣やひったくりなどの犯罪が増える傾向にあります。戸締りはしっかりと行い、夜道の一人歩きは避けましょう。



■**施錠の習慣を**
空き巣被害の半数以上は無施錠のドアや窓から侵入されています。ごみ出しや短時間の外出でも、鍵をかける習慣を付けましょう。また、センサーライトや防犯カメラなどの活用も効果的です。

■**何度も振り向いて**
性犯罪の被害が駅の周辺などで急増しています。被害の約6割が午前0時から6時の間です。夜道では、時々振り返って周囲を警戒していることをアピールし、携帯電話を扱わないなど、隙を見せないようにすることも大切です。

■**二セ電話詐欺にご注意を**
役所の職員を名乗り「お金を払い戻す」などとだます還付金詐欺、息子に成り済ますオレオレ詐欺など、電話で言葉巧みにお金をだまし取る二セ電話詐欺が急増しています。年々手口が巧妙になり、被害に遭う人が後を絶ちません。

■**市民総合防災訓練が行われました**
震度6強の地震発生を想定し、11月11日に三筑小学校で市民総合防災訓練が実施されました。訓練には、校区住民・児童をはじめ、气象台、警察、陸上自衛隊、消防、水道局など約1,200人が参加。「博多あん・あんリーダー会」による段ボールベッド作成体験の他、給水訓練、炊き出し・食糧供給訓練等が行われました。
【問い合わせ】区総務課 ☎419-1044 📠452-6735



県警が配布しているカード

■**問い合わせ先**
博多警察署生活安全課
☎412-0110

年末年始は、9月末時点で約8億円で、被害者の約6割が65歳以上の高齢者です。電話でお金の話をされたら、すぐに家族や警察に相談してください。